

資料館40周年・伝承館25周年
記念作業「桜ネームプレート」設置

資料館40周年・伝承館25周年を祝う記念作業としてSLG男性が3月から手がけてきた「桜の表示板」がついに完成しました。

4月22日(木)の活動日に、名前が印字された表示板を43枚組み立てて、庭園の桜の根元に設置しました。



新しい表示板
の設置が完了
しました。



紅豊・関山・大島
楊貴妃・御衣黄
普賢象(6種類43本)



1階展示 リニューアルオープン 1日(土)

郷土資料館1階の二つの展示コーナーが、新しくなり、5月1日(土)に、リニューアルオープンしました。

★アイヌ文化展示コーナー★ (4つのテーマで構成)

- ① アイヌ民族の歴史
- ② アイヌ語地名
- ③ アイヌ文化を残した人々
- ④ 受け継がれるもの



アイヌ文化を学ぶ上で、貴重な資料が展示されて解説内容も大変わかりやすくなりました。

★温泉コーナー★ (2つのテーマで構成)

- ① 温泉の町 登別
- ② 火山活動と温泉



展示内容が大幅に整理されました。
「登別温泉やカルルス温泉のあゆみ」
が詳しく解説されています。



企画展「さくら写真展」 11日(火)より開催

毎年5月に開催している企画展「さくら写真展」は、今年度は予定通り開催することができました。

(昨年はコロナ感染症の影響で開催できなかった。)

特別展示室には11点のさくら写真が展示されています。



せっかく開催した「さくら写真展」も、臨時休館措置のため、5日間展示しただけで、5月31日まで休止となってしまいました。



6月1日から、展示が再開されることを願っています。

中止～わんぱくサムライ体験(2年連続中止)
5月16日(日) 開催できず

資料館・伝承館の開館記念事業として準備を進めてきた「第20回わんぱくサムライ体験」が、コロナ感染症の北海道内蔓延の影響で、またしても開催中止となりました。

「開催まであと5日」という11日(火)に、全道に蔓延する感染症対策として、市内イベントの中止が決定され、「わんぱくサムライ体験」も中止となってしまいました。2年連続の「開催中止」は、やはり言葉にできないくらい残念でなりません。記念事業として位置づけ、資料館事業への支援者に対する感謝状贈呈式もできなくなり、本当に無念であります。感染症の終息を願うばかりです。

さらに、北海道に「緊急事態宣言」が発令され、資料館・伝承館は、5月16日(日)～5月31日(月)まで、臨時休館となってしまいました。従って、SLG活動も5月末日まで休止となりました。

さくらウィーク 8日～15日

コロナ禍ではありましたが桜を鑑賞する172名もの来館者で賑わいました。庭園に咲く色鮮やかな桜が心を癒してくれました。

